

AEO 事業者連絡協議会

九州・沖縄地区分科会を開催

11月29日（金）福岡県中小企業振興センター（福岡市博多区）において、日本関税協会本部主導でAEO事業者連絡協議会九州・沖縄地区分科会が開催されました。

今回は、長崎支部・門司支部・沖縄支部のAEO認定事業者会員企業を中心に25社37名の参加があり、自由討議では熱心な意見交換が行われました。

分科会では、まず、関税局業務課担当官から「最近のAEO制度を取り巻く状況について」及び（独）情報処理推進機構セキュリティセンター担当官から「情報セキュリティ10大脅威2019〈組織編〉」についての説明がありました。

後半は、門菱港運様から、自社がAEOに取り組んできた経緯や活用事例等についてパワーポイントを用いて分かり易くかつポイントを押さえた報告があり、参加者の皆様の今後の取り組みに大いに参考になったのではないかと思います。

その後、東京税関AEOセンター担当官から「AEO体制の維持・向上について」、最後に事務局から本連絡協議会で取り纏めている要望事項に対する対応状況等についての説明がありました。



【関税局業務課からの説明】



【情報セキュリティの脅威について説明】



【AEO 事業者による活用事例紹介】



【協会本部からの説明】